



## 会議録（２）

### 議事録の概要（経過）・決定事項

#### 3 答 申

第２次飯能市子ども・子育てワクワクプランについて、細田会長から大久保市長に、答申書の伝達を行った。

#### 4 議 事

##### （１）第２次飯能市子ども・子育てワクワクプラン（素案）について

配付資料に基づき説明者から説明を行った後、質疑応答と各委員から第２次飯能市子ども・子育てワクワクプランの推進に向けて、意見聴取を行った。

### 会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
健康福祉部長	ただいまから、令和元年度第3回飯能市児童福祉審議会を開会します。
子育て支援課長	ありがとうございました。はじめに、細田会長からご挨拶を頂戴したいと存じます。
会長	(挨拶)
子育て支援課長	ありがとうございました。大久保市長につきましては、答申書を頂戴した後にご挨拶を申し上げます。 次に、職員の自己紹介をさせていただきます。
	(職員、自己紹介)
子育て支援課長	以上で、職員の自己紹介を終了いたします。 次に、次第3の答申に入らせていただきます。11月25日の審議会において、大久保市長から「第2次飯能市子ども・子育てワクワクプラン」について諮問し、ご審議をいただきました。本日は、委員の皆様からのご意見を踏まえた答申書を細田会長から大久保市長に伝達いたします。 細田会長、大久保市長へ伝達をお願いいたします。
	(会長から市長へ答申書の伝達)
子育て支援課長	ありがとうございました。それでは、ただいま、細田会長から市長にお渡ししました答申書につきまして、職員が各委員のお席にコピーをお配りいたしますので、お受け取りください。 それでは、市長からお礼のご挨拶を申し上げます。
市長	(挨拶)
子育て支援課長	ありがとうございました。市長は公務のため、ここで退席させていただきます。

	(市長退席)
子育て支援課長	議事に入る前に、本日の委員の出席状況を報告いたします。 委員定数 10 名に対し、5 名の出席をいただいておりますので、 飯能市児童福祉審議会条例第 6 条第 2 項の規定による 2 分の 1 以上の委員の出席がありますので、本日の審議会は成立いた します。また、本日の審議会は公開となっております。 それでは、次第 4 の議事に入ります。議長は、条例の規定に よりまして細田会長をお願いいたします。
議長	はじめに、本日傍聴の希望がありますので、これより傍聴人 の入室を許可いたします。
	(傍聴人入室)
議長	ただいま、当審議会から「第 2 次飯能市子ども・子育てワク ワクプラン」について、市長へ答申をいたしました。 11 月 25 日に行われました審議会におきまして、委員の皆 様にご審議いただいたご意見等をまとめ、答申したものです。 答申に反映したところなどについて、事務局の説明をお願いします。
子育て支援課計画 ・相談担当主幹 保育課保育整備担 当主査	素案中、審議会委員の意見等を反映した部分について説明を 行った。
議長	説明は以上です。答申の内容について、ご質問等がございま したら、お願いします。
森田委員	素案について、これまでの審議で概ね児童福祉領域の施策は 網羅できているかと思えます。そのようななかで、それぞれの 事業が支援の必要な子どもや子育て家庭に届いているかとい う評価のしくみが大切であると思えます。例えば、素案 52 ペ ージの基本施策「子どもの権利の尊重」では、子ども参加の視 点から、主体的な参加とすることが重要だと思えます。また、 相談体制の充実ではどのようにして困っている子どもの声を

	受け止めていくかが重要であります。計画を推進していくために、飯能らしい新たな仕組みを立ち上げていくことが大切であると思います。
	また、今後は都内の自治体などで進めている若者計画の検討を進めていく必要があると思います。これは要望とします。
議長	他に質問は、ございますでしょうか。
	(質問なし)
議長	ありがとうございました。本日は答申という大きな節目となりました。せつかくの機会ですので、来年4月以降、第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランを推進していくにあたり、審議会委員の皆様から、一言ずつコメントをいただきたいと思っています。
和田委員	現場で保育をしている立場から、第2次計画に位置づけられた施策を一つずつでも推進していけたらと考えています。市役所の関係課や社会福祉協議会との連携、そして市内の各幼稚園、保育園同士の情報交換のネットワークを大切にして、第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランを進めていきたいと考えています。
荻野委員	私からは、子どもの居場所の充実として学校施設の有効活用を進めていただけたらと思います。PTAにおいても、児童生徒が運動できる場所や勉強できる場所として、学校施設の利用を希望する声があります。実現に向けては、管理面等で難しい課題もあると思いますが、よろしくご検討をお願いします。また、一人ひとりの子どもに応じた相談支援として教育相談の充実を進めていただきたいと思います。小中学校では、不登校の児童生徒が増加している状況で、その要因も多様、複雑であるとのこと。悩みや不安を抱える子どもたちにとって、教育相談の場が心の拠りどころとなって、今後少しでも不登校が減少していくことを願っています。
木村委員	今後も、保育所に一人でも多くの子どもが入所できるように対策をしていただきたいと思います。また、保護者の皆さんの保育所選びに参考となる情報をまとめて発信するなど、進めて

	いただけたらありがたいです。
森田委員	木村委員の意見と重なりますが、各保育所の特色の発信では保育士の紹介や子どもが好きなお散歩コース、給食の内容などをまとめて、それぞれの保育所の情報を発信していくと良いと思います。また、荻野委員の意見にありました子どもの居場所については、実際に子どもたちへのヒアリングで聴取した意見であり、これが実現されれば子どもは非常に嬉しいしワクワクするのではないかと思います。実現に向けては、PTAや地域の方などにも協力いただき、試行を重ね実施していくと良いと思います。
議長	ありがとうございました。 それでは、これもちまして、議長の任を解かせていただきます。事務局にお返しします。
子育て支援課長	細田会長、これまで議事進行ありがとうございました。 続きまして、次第5の連絡事項ですが、委員の皆様から連絡事項はございますか。
	(連絡事項なし)
子育て支援課長	それでは、事務局から連絡事項を申し上げます。
	(事務局より連絡事項)
子育て支援課長	最後に、閉会のことばを根岸健康福祉部参事兼保育課長が申し上げます。
参事兼保育課長	これもちまして、令和元年度第3回飯能市児童福祉審議会を閉会いたします。ありがとうございました。
議事のでん末・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。	
令和 年 月 日	
議長の署名 _____	